

Entertainment Art Exhibition 2017

(Art Exhibition of Versatile Men of Culture and Entertainers) ~Let's extend the circle of culture. Art saves the world!~

震災復興支援文化財救済活動チャリティー企画

文化人・芸能人の多才な美術展 2017

Entertainment Art Exhibition

「富岡製糸場」世界遺産登録3周年特別記念展



2017年 7月22日[土]—9月3日[日]

午前9時30分～午後5時（入館は閉館30分前まで）月曜休館

※7月22日(土)はオープニングセレモニー終了次第、ご入場いただけます(午後2時頃)

※土日は午後7時まで開館

富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館

〒370-2344 群馬県富岡市黒川351-1 Tel:0274-62-6200

主催：特定非営利活動法人 日本国際文化遺産協会、「文化人・芸能人の多才な美術展」実行委員会、
富岡市

後援：文化庁、公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団、公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟、
公益財団法人 文化財建造物保存技術協会、朝日新聞前橋総局、読売新聞前橋支局、毎日新聞
前橋支局、上毛新聞社、NHK前橋放送局、群馬テレビ、株式会社 エフエム群馬

協力：ハンブトンジャパン株式会社

企画：ラリス株式会社 © <http://www.laris.co.jp/>

観覧料：前売り一般500円、65歳以上300円、大学・高校生300円、中学生以下無料

当 日=一般600円、65歳以上400円、大学・高校生300円、中学生以下無料

団 体=一般500円、65歳以上300円、大学・高校生200円、中学生以下無料

※身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、およびその介助者1名は無料

※特別割引（チケット1枚につき1名まで）

①かぶら文化ホールチケット購入者

8月20日(日)「社会風刺コント集団 ザ・ニュースペーパー in 富岡」チケット提示で観覧料半額

②富岡製糸場入場者：当日の有料見学券提示で観覧料半額

※割引サービスの重複はできません

※前売り券

取扱い期間：6月22日(木)～7月21日(金)

取扱い所：富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館、かぶら文化ホール、富岡市役所市民課、

富岡市生涯学習センター、富岡市内各公民館、まちなか観光物産館「お富ちゃん家」ほか

関連イベント

●「“つくる・みる”を楽しもう！」その1 学芸員によるギャラリートーク

2017年8月5日(土)・29日(火)各日とも午後2時～ 富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館 企画展示室

創作と鑑賞の楽しさについて、作品を見ながら語り合いましょう！

●「“つくる・みる”を楽しもう！」その2 スペシャルトーク

2017年8月20日(日)午後1時～ 富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館 7月22日(土)午前9時30分より電話申込(先着100名)

本展への出品者であるザ・ニュースペーパーの福本ヒデ・松下アキラが、創作することの楽しさをお話します！

初日オープニング テープカットに登場!!

7月22日[土] 午後1時30分～ 富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館 2階ロビー



柴田あやな(モデル)

*文化人・芸能人のオリジナルチャリティーグッズを展覧会期のみ会場にて販売致します。
出品者の絵葉書(100円・税込)など楽しいグッズがそろいます。



●上信越自動車道富岡I.C.または下仁田I.C.から車で15分

●上信電鉄上州富岡駅からタクシーまたは乗合タクシーで10分

※要予約 (0274-63-8500 上信ハイヤー(株)富岡営業所)

※黒岩線を利用して「美術博物館」で下車

●J R信越線磯部駅からタクシーで10分



Tomioka city museum
Fukuzawa Ichiro memorial gallery

Entertainment Art Exhibition 2017

震災復興支援文化財救済活動チャリティー企画

文化人・芸能人の 多才な美術展 2017

Entertainment Art Exhibition

「富岡製糸場」世界遺産登録3周年特別記念展

芸術は物質的・精神的な豊かな環境の中から育まれていくものであり、この豊かさが無ければ文化的なものは生まれてきません。そして、その豊かさによって、それぞれの時代を代表する芸術品も誕生し、保存され、それらは世代を超えて愛され、人々の心を豊かにしてきました。

「美しさ」の概念は一人ひとりの価値観によって異なるものであり、一概にこれが美しいと決めつけることはできません。美しさとは、単に綺麗ということだけではないはずです。眞の美しさとは、人を心地よくさせ、癒してくれる力を持っていなければなりません。「ときめき」という感情を湧き上がらせる、人として最も大切な「生命の讃歌」であるべきものを持っていなければ本当の美しさとは言えないと思います。また「豊かさ」も物質的なものだけでなく、寛容で寛大であり、人や動物、生きている全てのものに関して同じように優しく包み込める力がなくてはなりません。これこそが「豊かさ」だと思っております。

この展覧会は、そうした「美しさと豊かさ」を担う文化人・芸能人の多才な美術展であります。が、その根底には今回のテーマそのものが内蔵する文化財を保護し、文化財建造物保存技術なども含め、日本の伝統文化を守り、それを後世に伝えていくという重要な目的があります。

内閣府・特定非営利活動法人「日本国際文化遺産協会」理事長 松岡久美子



元宿仁「早春の谷川岳」



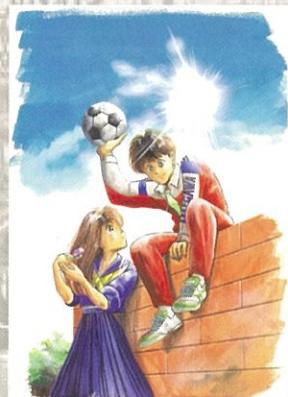
©LEIJI MATSUMOTO「銀河鉄道 999」



美空ひばり 生誕80周年特別出品「自画像(春秋千姫絵巻)」



鈴木福「福の国」



©大島司「シュート」



吉田照美「猫花繚乱」

出展作家 100名(敬称略)

【文化人・芸能人・アーティスト出展】阿川泰子、秋川雅史、芦屋小雁、アジャコング、新井晴み、和泉雅子、市川九團次、宇崎竜童、内野雅弘(そのまんま美川)、海老原有紀、大島司、大和田伸也、宇都鬼(おざる)、押切もえ、鬼塚勝也、亀ひろし(ひんから史郎)、川合伸旺、川崎麻世、岸ユキ、キンタロー。、ケント・モリ、渡部又兵衛(ザ・ニュースペーパー)、松下アキラ(ザ・ニュースペーパー)、福本ヒデ(ザ・ニュースペーパー)、柴田あやな、清水圭、水前寺清子、ラトナ・サリ・デヴィ・スカルノ、スガノスケ レイチェル、鈴木勤、玉置孝匡、土屋アンナ、中山律子、根本りつ子、原田直之、原田伸郎、原田美紀、左時枝、弘中惇一郎、府川唯未、藤あや子、舞川あいく、マイク眞木、増田登、松井大輔、松村邦洋、三澤威、水島優、森ガキ侑大、森慎太郎(どぶろっく)、八代亜紀、山本富士子、結城アンナ、吉田照美、若原瞳

【ジュニア部門】鈴木福、五十嵐陽向、岩崎未来、鈴木夢、谷花音、二宮慶多

【生誕80周年特別出展】美空ひばり

【特別賛助出展】さいとう・たかを(劇作家)、松本零士(漫画家)、牧美也子(漫画家)

【特別報道写真出展】高橋邦典(フォトグラファー)、宮嶋茂樹(報道カメラマン)、渡部陽一(戦場カメラマン)

【お願い】■場内混雑の場合はお待ち願うこともあります。 ■場内の写真撮影、複写は固くお断りいたします。 ■場内の携帯電話のご使用はご遠慮ください。 ■入館は閉館30分前までとさせていただきます。

【賛助出展】逢沢一郎(衆議院議員)、秋葉賢也(衆議院議員)、麻生太郎(第92代内閣総理大臣)、安倍晋三(内閣総理大臣)、太田房江(参議院議員)、小淵優子(衆議院議員)、上川陽子(衆議院議員)、岸田文雄(外務大臣)、小泉俊明(前衆議院議員)、高村正彦(自由民主党副総裁)、下村博文(衆議院議員)、谷垣禎一(衆議院議員)、中川雅治(参議院議員)、中曾根弘文(参議院議員)、平沢勝栄(衆議院議員)、深谷隆司(元通商産業大臣)、福田康夫(第91代内閣総理大臣)、松原仁(衆議院議員)、元宿仁(自由民主党本部事務総長)、山谷えり子(参議院議員)、山本明彦(元衆議院議員)、山本一太(参議院議員)、山本有二(衆議院議員)、農林水産大臣

【特別ゲスト出展】安倍洋子(内閣総理大臣安倍晋三 御尊母様)

【特別協力出展】有馬頼底(相国寺・金閣寺・銀閣寺住職)、高田良信(法隆寺長老)、豊原大成(東門山西寺住職・本願寺派元総長)、平井正修(臨濟宗国泰寺派全生庵住職)、福山諦法(曹洞宗大本山永平寺第79世貫主)、山田法胤(法相宗管長・薬師寺管主)

【現代アーティスト】小松美羽(現代美術)、榎本佳子(陶芸家)